

政策評価調書(政策評価体系図)

所管名:文部科学省

28年度成立予算における政策評価体系図 【文部科学省政策評価基本計画(平成28年4月一部改定)】		政策評価 調書番号
政策目標		
施策目標		
I. 生涯学習社会の実現		
1. 教育改革に関する基本的な政策の推進等		1
2. 生涯を通じた学習機会の拡大		2
3. 地域の教育力の向上		3
4. 家庭の教育力の向上		4
5. ICTを活用した教育・学習の振興		5
II. 確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり		
1. 確かな学力の育成		6
2. 豊かな心の育成		7
3. 青少年の健全育成		8
4. 健やかな体の育成及び学校安全の推進		9
5. 地域住民に開かれた信頼される学校づくり		10
6. 魅力ある優れた教員の養成・確保		11
7. 安全・安心で豊かな学校施設の整備推進		12
8. 教育機会の確保のための支援づくり		13
9. 幼児教育の振興		14
10. 一人一人のニーズに応じた特別支援教育の推進		15
III. 義務教育の機会均等と水準の維持向上		
1. 義務教育に必要な教職員の確保		16
IV. 個性が輝く高等教育の振興		
1. 大学などにおける教育研究の質の向上		17
2. 大学などにおける教育研究基盤の整備		18
V. 奨学金制度による意欲・能力のある個人への支援の推進		
1. 意欲・能力のある学生に対する奨学金事業の推進		19
VI. 私学の振興		
1. 特色ある教育研究を展開する私立学校の振興		20
VII. 科学技術・学術政策の総合的な推進		
1. 科学技術関係人材の育成及び科学技術に関する国民意識の醸成		21
2. イノベーション創出に向けた産業連携の推進及び地域科学技術の振興		22
3. 科学技術システム改革の先導		23
4. 科学技術の国際活動の戦略的推進		24
VIII. 基礎研究の充実及び研究の推進のための環境整備		
1. 学術研究の振興		25
2. 科学技術振興のための基盤の強化		26
IX. 科学技術の戦略的重点化		
1. ライフサイエンス分野の研究開発の重点的推進及び倫理的課題等への取組		27
2. 情報通信分野の研究開発の重点的推進		28
3. 環境分野の研究開発の重点的推進		29
4. ナノテクノロジー・材料分野の研究開発の重点的推進		30
5. 原子力・核融合分野の研究・開発・利用(紛争解決を含む)の推進		31
6. 宇宙・航空分野の研究・開発・利用の推進		32
7. 海洋分野の研究開発の推進		33
8. 新興・融合領域の研究開発の推進		34
9. 安全・安心な社会の構築に資する科学技術の推進		35
X. 原子力事故による被害者の救済		
1. 原子力事業者による原子力損害を賠償するための適切な措置の確保		-
2. 原子力損害賠償の補償の迅速、公平かつ適正な実施		36
XI. スポーツの振興		
1. 子供の体力の向上		37
2. 生涯スポーツ社会の実現		38
3. 我が国の国際競技力の向上		39
XII. 文化による心豊かな社会の実現		
1. 芸術文化の振興		40
2. 文化財の保存及び活用の充実		41
3. 日本文化の発信及び国際文化交流の推進		42
4. 文化芸術振興のための基盤の充実		43
XIII. 豊かな国際社会の構築に資する国際交流・協力の推進		
1. 国際交流の推進		44
2. 国際協力の推進		45

29年度概算要求における政策評価体系図 【文部科学省政策評価基本計画(平成28年8月一部改定)】		政策評価 調書番号
政策目標		
施策目標		
I. 生涯学習社会の実現		
1. 教育改革に関する基本的な政策の推進等		1
2. 生涯を通じた学習機会の拡大		2
3. 地域の教育力の向上		3
4. 家庭の教育力の向上		4
5. ICTを活用した教育・学習の振興		5
II. 確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり		
1. 確かな学力の育成		6
2. 豊かな心の育成		7
3. 青少年の健全育成		8
4. 健やかな体の育成及び学校安全の推進		9
5. 地域住民に開かれた信頼される学校づくり		10
6. 魅力ある優れた教員の養成・確保		11
7. 安全・安心で豊かな学校施設の整備推進		12
8. 教育機会の確保のための支援づくり		13
9. 幼児教育の振興		14
10. 一人一人のニーズに応じた特別支援教育の推進		15
III. 義務教育の機会均等と水準の維持向上		
1. 義務教育に必要な教職員の確保		16
IV. 個性が輝く高等教育の振興		
1. 大学などにおける教育研究の質の向上		17
2. 大学などにおける教育研究基盤の整備		18
V. 奨学金制度による意欲・能力のある個人への支援の推進		
1. 意欲・能力のある学生に対する奨学金事業の推進		19
VI. 私学の振興		
1. 特色ある教育研究を展開する私立学校の振興		20
VII. イノベーション創出に向けたシステム改革		
1. 産学官における人材・知・資金の好循環システムの構築		21
2. 科学技術の国際活動の戦略的推進		22
3. 科学技術イノベーションの創出機能と社会との関係の強化		23
VIII. 科学技術イノベーションの基礎的な力の強化		
1. 科学技術イノベーションを担う人材力の強化		24
2. イノベーションの源泉としての学術研究と基礎研究の推進		25
3. 研究開発活動を支える研究基盤の戦略的強化		26
IX. 未来社会に向けた価値創出の取組と経済・社会的課題への対応		
1. 未来社会を見据えた先端基盤技術の強化		27
2. 環境・エネルギーに関する課題への対応		28
3. 健康・医療・ライフサイエンスに関する課題への対応		29
4. 安全・安心の確保に関する課題への対応		30
5. 国家戦略上重要な基幹技術の推進		31
X. 原子力事故による被害者の救済		
1. 原子力事業者による原子力損害を賠償するための適切な措置の確保		32
2. 原子力損害賠償の補償の迅速、公平かつ適正な実施		-
XI. スポーツの振興		
1. 子供の体力の向上		33
2. 生涯スポーツ社会の実現		34
3. 我が国の国際競技力の向上		35
XII. 文化による心豊かな社会の実現		
1. 芸術文化の振興		36
2. 文化財の保存及び活用の充実		37
3. 日本文化の発信及び国際文化交流の推進		38
4. 文化芸術振興のための基盤の充実		39
XIII. 豊かな国際社会の構築に資する国際交流・協力の推進		
1. 国際交流の推進		40
2. 国際協力の推進		41